

■ステラナビゲータ7 その他の主な機能

シミュレーションの機能

- ・紀元前10万年から西暦10万年まで、任意の日時をシミュレーション可能。西暦1582年のユリウス暦とグレゴリオ暦の切り替えに対応
- ・地球上のどこでも観測地として設定可能。太陽系フライトモード時には太陽系内の任意の座標に視点を設定可能
- ・標準恒星データに「ヒッパルコス星表」(恒星数約11万8千個)を採用
- ・拡張恒星データに最新の「Tycho星表(恒星数約100万個)」、「Tycho-2(恒星数約250万個)」と、「GSC-ACT(ガイドスターカタログ)」(約16等までの約1600万個)を搭載。標準恒星データと自動切り替えが可能
- ・恒星の位置は0.1秒角の精度。月・惑星の位置は1秒角の精度で計算(西暦1500年から2500年の期間)
- ・紀元前の日食、月食など歴史上の天文現象を十分に検証できうる精度でシミュレート
- ・地球の歳差運動と恒星の固有運動を自動的に計算し、過去や未来の天の北極の移動や星座の形の変化も忠実に再現
- ・地平線近くの天体の大気差による浮き上がり・色の変化、太陽や月の変形も忠実に再現

各天体の表示機能

- ・全天88個の星座の名称、星座線、星座絵(イラスト)、星座境界線を表示
- ・約1万個の星雲・星団を表示。おもな星雲星団についてはリアルなイメージを表示
- ・星雲星団をカタログ、種別、等級で選択して表示可能
- ・アンドロメダ大銀河・すばる等、星雲星団の通称を表示。および通称でも検索可能
- ・恒星の色、またたき、等級の微妙な違いをきめ細かく表現
- ・恒星の固有名、バイエル名、フラムスチード番号、変光星名を表示可能
- ・恒星の表示サイズを調整可能
- ・日食時のダイヤモンドリング・コロナ、月食時の地球の本体をリアルに再現
- ・月の模様を、秤動を計算して正確に表示
- ・惑星は自転による表面模様(火星・木星・土星)、満ち欠け(全惑星)を再現
- ・各惑星のおもな衛星22個の位置や名称を表示(太陽系モードでは非表示)
- ・彗星、小惑星を表示可能。データを随時追加可能。
- ・惑星・彗星・小惑星の移動ベクトル(方向と移動量)を表示
- ・14個の流星群と散在流星をシミュレート。流星群については出現確率を調整可能
- ・過去の銀河系内4大超新星に対応
- ・人工衛星を表示
- ・天体の名称等のフォントサイズを、一括して大きく・小さく変更可能なほか、さまざまなカスタマイズが可能

天体事典機能

- ・約600天体のくわしい解説を収録した「天体事典」機能。天体名や文字列の検索も可能
- ・「天体事典」の監修は国立天文台助教授の渡部潤一氏
- ・各解説ページから、該当する天体を星図の中央に表示

星座ガイド機能

- ・マウスでクリックした星座を一つずつナレーションで解説する「星座ガイド」機能
- ・ナレーションは、元天文博物館五島プラネタリウム解説員の木村かおる氏

星図の表示機能

- ・夕焼け、薄明を美しく再現。月明かりや光害(調整可)も再現
- ・天の川・月面・惑星表面・おもな星雲星団をリアルに表示
- ・リアルな地上風景の画像を表示。ユーザによる追加編集も可能。また内蔵の地形データから観測地周辺のスカイラインを自動生成可能
- ・星の日周運動などをなめらかに再現するアニメーション機能。また内蔵時計に合わせてリアルタイム表示も可能
- ・アニメーション中に星の光跡を残すことが可能
- ・180度から0.1度まで任意の視野範囲でズーム可能
- ・広角画面(メインウィンドウ)と天体の拡大画面(サブウィンドウ)を同時に表示可能。さらにメインとサブの切り替えも可能
- ・地平座標・赤道座標・太陽系など多彩な表示モード・投影法で、天文現象をさまざまな観点から表示可能
- ・望遠鏡の使用を考慮した視野回転機能(180度回転、左右反転、上下反転)
- ・強力な「検索機能」は同義語辞書を搭載し、「木星」「ジュピター」「Jupiter」などで検索可能

天体観測支援機能

- ・指定した天体や座標を星図の中央に表示する「名前を検索」機能
- ・日月食や惑星食など、天体の会合現象を計算し予測する「会合を検索」機能
- ・指定日の太陽系天体の出没・南中時刻・座標などを計算する「今日のデータ」機能
- ・指定間隔で移動天体の位置・視直径・光度などを一覧化する「位置推算」機能
- ・位置推算表をグラフ化して長期変化を表す「天体グラフ」機能

天体撮影支援機能

- ・カメラの写野角を表示して、撮影構図の検討が可能
- ・アニメーション・光跡残しモードと組み合わせて、固定撮影のシミュレートが可能

望遠鏡コントロール機能

- ・望遠鏡の向いている方向をリアルタイムに追従して星図に表示
- ・星図で見たい天体を選択して、天体自動導入(望遠鏡のコントロール)が可能
- ・視野角・写野角の中心を選択して自動導入、望遠鏡の視野・写真撮影構図を決定可能

※このカタログ中の記事や仕様、本体価格は2004年9月現在のものです
※この製品の仕様、および本体価格はお断りなしに変更させていただく場合があります

開発 AstroArts
株式会社 アストロアーツ
〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷2-41-12 富ヶ谷小川ビル1F
TEL:03-5790-0871 URL: <http://www.astroarts.co.jp/>

販売代理店 ASCII SOLUTIONS
株式会社 アスキーソリューションズ
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー16F
TEL:03-4524-6001 URL: <http://www.asciisolutions.com/>

●こんなシーンでも活躍

<p>自宅で</p> <ul style="list-style-type: none"> ●撮影した天体写真と比較 ●過去・未来の天文現象を調べる 	<p>野外で</p> <ul style="list-style-type: none"> ●天体望遠鏡をコントロール ●星図代わりに ●撮影する視野の確認 	<p>お出かけ前に</p> <ul style="list-style-type: none"> ●週末の星空をチェック ●星図を印刷して持参
---	--	--

●プラネタリウム番組解説者一覧

春の星座 野崎洋子 (東大和市立郷土博物館)	世界の星座 金井三男
夏の星座 小野田淳子 (宗像ユリックスプラネタリウム)	星の一生 小野田淳子 (宗像ユリックスプラネタリウム)
秋の星座 永田美絵 (東急まちだスターホール)	ギャラクシークルーズ 馬宏道 (平塚市博物館)
冬の星座 渡邊陽一 (ユートリヤ・スターガーデン)	家族写真 アクアマリン
月の見立て 野崎洋子 (東大和市立郷土博物館)	天國と地獄 春日了(プラネタリウム銀河)
南十字を求めて 永田美絵 (東急まちだスターホール)	星のリズム 弘田澄人 (ディスカバリーパーク焼津)

「ステラナビゲータ Ver.7公式ガイドブック」

A4変形判 384ページ 編集・発行 株式会社アストロアーツ

ついに登場!!
ビギナーから上級者まで必携のガイドブック!
ステラナビゲータ7使いこなし術満載!

- おもな内容
- これだけは知っておきたい基礎的な天文知識
 - よく使う機能の基本操作手順(はじめての方へ)
 - さまざまな天文現象をシミュレーションする方法
 - 天体観察に活用する方法(下調べから望遠鏡制御まで)
 - ボタン・メニュー・コマンド リファレンスマニュアル
 - 学校の授業で使えるヒント50選

業務利用について

業務用CGプラネタリウム
Stella Projector
ステラプロジェクト
詳細は→ <http://www.stellaprojector.com/>

ステラプロジェクトは「上映権」込みの業務用CGプラネタリウム。ステラナビゲータの美しい星空を自由に上映可能です。

■動作環境

推奨システム構成

パソコン本体:対応OSに適合したパソコン
対応OS:日本語Windows 98SE/2000/Me/XPが搭載されたパソコン
ハードディスク:空き容量150MB以上(最小インストール)
モニター:800×600ドット以上(1,024×768ドット以上/65,536色以上推奨)
外部接続:接続機材に対応したUSB、LAN、シリアルポートが必要

対応望遠鏡・制御装置

ピクセン:スカイセンサー3D / スカイセンサー2000PC / STAR BOOK
ミード:LX200シリーズ / LX200GPSシリーズ / ETX・LXシリーズ
高橋製作所: Temma / Temma PC / Temma PC Jr. / Temma 2 / Temma 2 Jr.
セレストロン: Nexstar5 / Nexstar8
ペンタックス: IC 55i / SHOWA: ATLAS Warp / ノブオ電子: Pyxis

対応ジョイスティック

USBポートに接続するDirectX対応のアナログジョイスティック

■価格

■ステラナビゲータ Ver.7	15,750円(本体 15,000円)	JANCODE 4582172022340
■ステラナビゲータ Ver.7公式ガイドブック	4,725円(本体 4,500円)	JANCODE 4571172141045
■ステラナビゲータ Ver.7 + 公式ガイドブック	19,950円(本体 19,000円)	JANCODE 4582172022371

ステラナビゲータ Ver.7 スクールパックについて

・スクールパック(11本組)の内容物 製品パッケージ・公式ガイドブック・追加CD-ROM10セット
・対象機関:小学校、中学校、高等学校、大学、大学院、盲学校、聾学校、養護学校、専門学校、各種学校、教員の研修を目的に地方自治体が設置した教育センター、教育研究所
・ご購入の際に、専用の購入申請書が必要となります
・追加CD-ROMのご購入は、スクールパック11本組との同時発注のみ可能です

■ステラナビゲータ Ver.7 スクールパック(11本組)	123,900円(本体 118,000円)	JANCODE 4582172022357
■ステラナビゲータ Ver.7 スクールパック追加CD-ROM	10,710円(本体 10,200円)	JANCODE 4582172022364

お取り扱い店

ASCII SOLUTIONS

AstroArts

天文シミュレーションソフトウェア

ステラナビゲータ Ver.7

過去から未来まで時間と空間を自由に駆け巡り
美しい星空と天文現象をパソコンの画面に表示する
天文シミュレーションソフトの決定版!!

プラネタリウム番組
太陽系フライト
天文現象を簡単検索
リアルな星空表示
天体望遠鏡制御
天体事典 などなど…楽しさ満載

過去から未来へと
20万年の星空を再現

星のまたたきや天の川など
リアルで美しい星空表示

本職のプラネタリウム解説者
による多彩な番組を収録

天体望遠鏡を制御し
見たい天体を導入できる

ジョイスティックで
太陽系内を飛び回れる

より詳しい情報は→ <http://www.stellanavigator.com/>

「ステラナビゲータ7
公式ガイドブック」
同時発売!!

天文シミュレーションソフトウェア ステラナビゲータ Ver.7

すべての星空がこの中にある

パソコンの画面から広がる大宇宙
ステラナビゲータ7を起動した瞬間から
あなたは時間と空間を自由に駆け抜け
あらゆる宇宙の姿の目撃者となる！

多彩なプラネタリウム番組 New! プラネタリウム解説者によるオリジナルシナリオ収録

- 天体や星座にまつわる神話の物語などを、イラストと星図や写真、ナレーションで解説します。全国有名プラネタリウム解説者のナレーションによるオリジナル番組を、ステラナビゲータ7用に新たに作成しました。
- 場所や日付を指定すると、夕方から明け方までの星空をナレーション付きで解説する「星空自動解説」機能。
- 星空を表示しながら音楽を再生することができる「BGV機能」も搭載。

プラネタリウム番組一覧

春の星座 … 春の夜空を飾る星座たちを紹介します
夏の星座 … 天の川を中心に夏の夜空の星座を紹介します
秋の星座 … 秋の夜長に見える秋の星座の紹介をします
冬の星座 … 空の澄んだ冬の星座の紹介をします
月の見立て … 満月の模様は何に見えますか
南十字を求めて … 南十字を求めて旅に出かけましょう

世界の星座 … 世界に残る特異な星座と歴史などを紹介します
星の一生 … 星にも生と死があります
ギャラクシークルーズ … 天の川を散歩して見ましょう
家族写真 … 美しいメロディと共に太陽系の旅に出見ましょう
天国と地獄 … 古代インド伝説における宇宙観を紹介しましょう
星のリズム … 天体の様々な動きを見ましょう



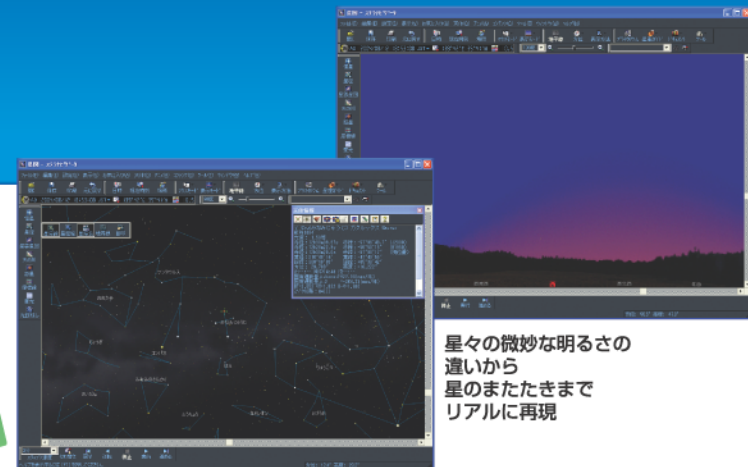
番組の解説員の名前
上演時間などの情報を表示

リアルで美しい星空表示 Update!

- 星空だけでなく、夕焼けや薄明、月明かりや地上光などもリアルに再現します。恒星の微妙な等級や色の違いをきめ細かく表現し、月や惑星の表面やおもな星雲については、実写をもとにした高精細な画像を採用しています。
- 星座絵はお好みのパターンを選択できます。さらに地上風景・夜景の表示で夜空を演出、地形データからスカイラインを自動生成する機能も搭載しています。



明治の詩人
「車窓に広がる幻想的な風景が見えております」



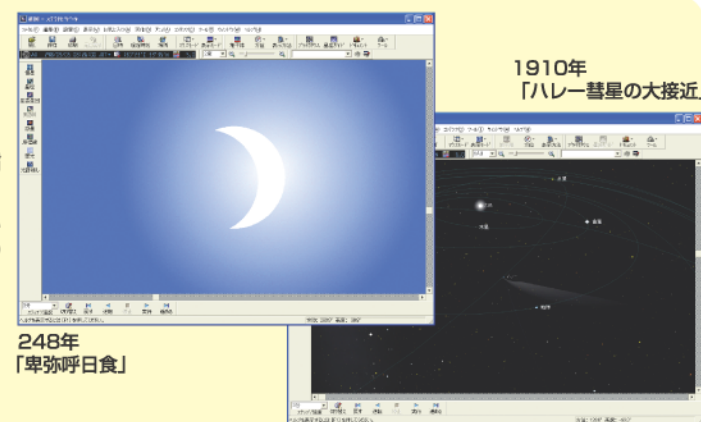
星々の微妙な明るさの違いから
星のまたたきまでリアルに再現

過去から未来20万年の星空を再現 原始時代から未来まで 星空のタイムトラベル！！

- 現在の星空を表示するだけでなく、世界中のあらゆる場所で、紀元前10万年～西暦10万年まで、指定された日時々の星空を再現することが可能です。
- 地球の歳差運動や恒星の固有運動にも対応。遠い過去や未来における天の北極の移動や星座の形の変化を再現することができます。



卑弥呼
248年「卑弥呼日食」
「これがあれば日食を恐れることもなかったのう」

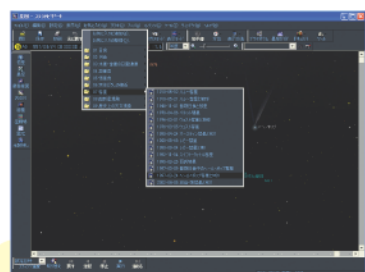


1910年
「ハレー彗星の大接近」

248年
「卑弥呼日食」

太陽系フライトモード New! ジョイスティックで自由自在に宇宙を飛ばす！！

- ジョイスティックやゲームパッド、キーボードを使って太陽系惑星空間を自由自在に航行できる「太陽系フライトモード」機能を装備しました。ステラナビゲータ7ならではの、高精度な星図の中を航行することができます。
- 土星や木星などの惑星に接近してフライバイ。日時を変化させてそのままタイムトラベル。太陽系内を現在過去未来と自由自在に航行する宇宙旅行をお楽しみください。



ネットサーフィン感覚で「天文現象ブラウジング」 日食・月食・流れ星など 地球上から見える現象ならなんでも再現/保存/検索

- ハレー彗星など記録に残る大彗星の出現や、古書に記された歴史上の有名な天体ショーも、メニューを選択するだけで再現できます。また画面の表示状態を、お気に入りの登録すると何度でも表示が可能で、ネットサーフィンを楽しむように天文現象の再現ができます。
- 強力な「検索機能」には同義語辞書が搭載され、また検索する天体の名前の先頭文字を入力するだけで、該当する候補を表示。目的の天体を選択するだけで画面の中央に表示できます。



ガリレオ・ガリレイ
「ステラナビゲータVer.7があれば
私が提唱した地動説も理解されただろう」



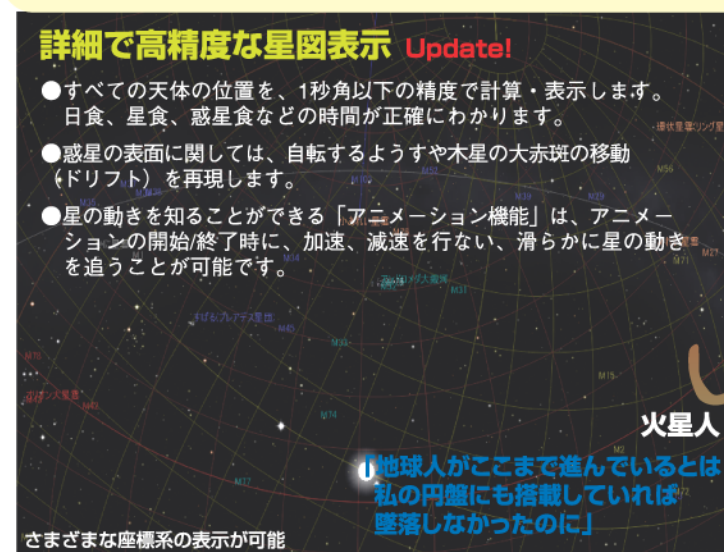
インターフェースはキーボードや
ジョイスティック、ゲームパッドに対応

宇宙飛行士
「私もこれで訓練すれば
楽しかったのに」

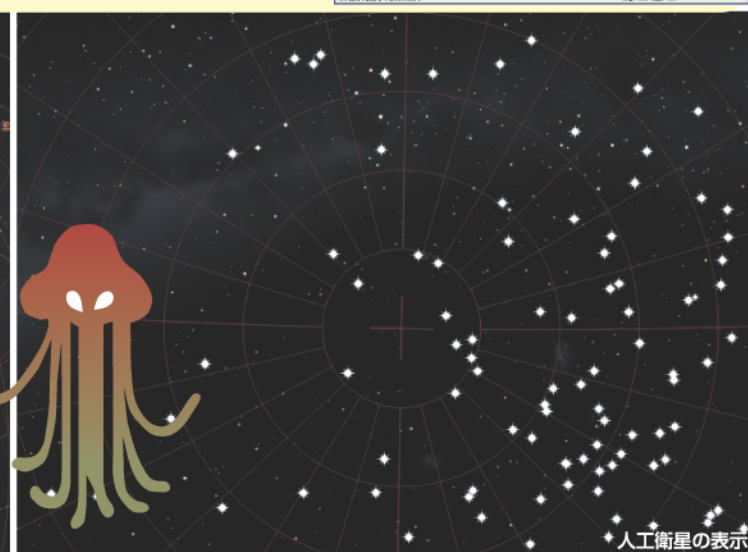


詳細で高精度な星図表示 Update!

- すべての天体の位置を、1秒角以下の精度で計算・表示します。日食、星食、惑星食などの時間が正確にわかります。
- 惑星の表面に関しては、自転するようすや木星の大赤斑の移動(ドリフト)を再現します。
- 星の動きを知ることができる「アニメーション機能」は、アニメーションの開始/終了時に、加速、減速を行ない、滑らかに星の動きを追うことが可能です。



さまざまな座標系の表示が可能



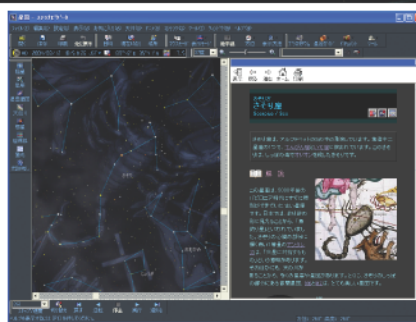
火星人

「地球人がここまで進んでいるとは
私の円盤にも搭載していれば
墜落しなかったのに」

人工衛星の表示

わからないことは「天体事典」で調べる 不思議な宇宙には疑問がいっぱい

- それぞれの天体について詳しく知りたい時は、天体をマウスで選択して「天体事典」ボタンをクリックしてみましょう。この天体事典には、各天体に関する詳しい説明や美しい写真をたくさん収録しています。
- 天体事典は、惑星、星座、星雲・星団、彗星のように種類別に分類されていますので、目的の天体を簡単に探すことができます。事典の各ページからは、「星図に表示」ボタンを使って目的の天体を星図に表示したり、星座については「星座の解説」ボタンを使って解説を聞くこともできます。



「天体観測ソフトの定番
望遠鏡コントロールが
手軽になりました」

天文趣味人

天体望遠鏡を制御 Update! 本物の夜空をながめる時にも

- パソコンに接続できる望遠鏡があれば、ステラナビゲータを使って簡単に天体を導入することができます。見たい天体をクリックし、後はボタンを1つ押すだけです。

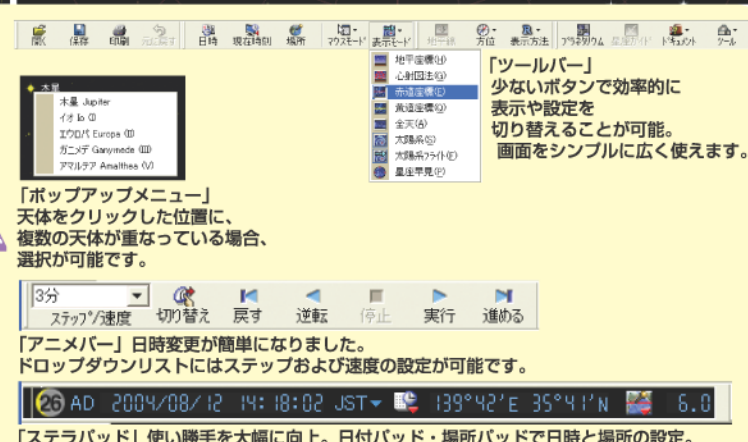


使いやすさの追求 Update! シンプル&フレンドリーな操作性

- 時間を自由に制御する、「アニメバー」を搭載したほか、ツールバーやステラパッドを改良し、使い勝手を大幅に向上。シンプルでフレンドリーな操作環境を提供します。
- 彗星、小惑星や新星、明るい超新星及び、人工衛星のデータをインターネットから更新できます。
- 表示した画面を印刷して、野外で星図として使用できます。



ステラナビゲータ開発チーム
「使いやすさと高機能の両立を目指しました」



「ツールバー」
少ないボタンで効率的に
表示や設定を
切り替えることが可能。
画面をシンプルに広く使えます。

「ポップアップメニュー」
天体をクリックした位置に、
複数の天体が重なっている場合、
選択が可能です。

「アニメバー」日時変更が簡単になりました。
ドロップダウンリストにはステップおよび速度の設定が可能です。

「ステラパッド」使い勝手を大幅に向上。日付パッド・場所パッドで日時と場所の設定。

天文学者
「おや?と思ったら
ステラナビゲータVer.7で確認します」